

あーち移転による引越し作業のため、
3月12日(日)～27日(月)は閉館させていただきます。
新あーちは、灘区民ホール3階にて
3月28日より再開します



保育士さんによるプログラムです。親子で楽しく遊びましょう！
パパ友ができるかも！ママの参加も大歓迎です。(予約制)

日時：2月4日(土) 11:00～

場所：ふらっと・あーち

※お子さんの対象年齢はおおむね1才以上です。

※お申し込みは受付まで。当日参加もできます。



あーち博物館「歌いつがれてきた平和」

私たちが、そして子どもたちが生きる世界が平和であるように、
という願いを込めた空間。今年も「歌」がテーマです。
家族参加で創り上げた音楽劇の上演もお楽しみに！

日時：3月4日(土)・7日(火)～9日(木)

場所：こらぼ・あーち

おながくげき「ぞう列車がやってきた」

3月4日(土) 14:00～

※戦跡ウォーク(諏訪山公園にて) 3月5日(日)

はたらくママと地域をつなぐ座談会 「WORK・輪Q・トーク(わくわくトーク)」

3月5日(日) 10:30～12:00

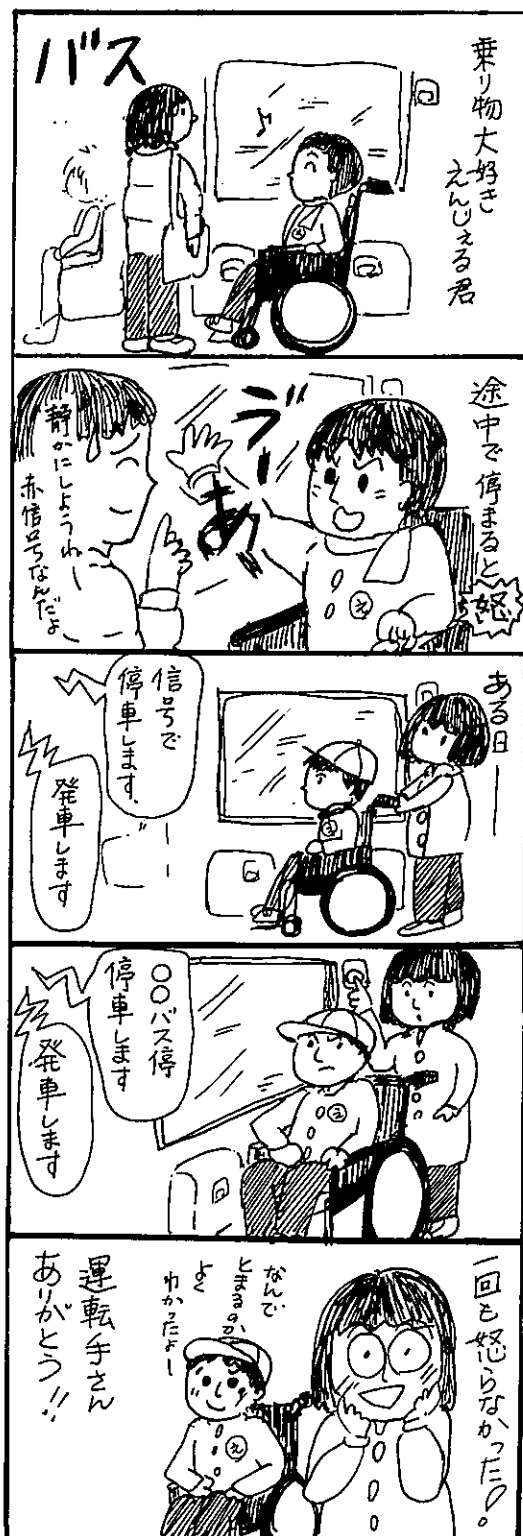
※当日は座談会のみで開催となります。「ふらっと」では遊べません。
前例や慣例を打ち破りながら子育てと仕事を両立させてきた
先輩ママをゲストにお迎えします。

トピック・ママの昇格転職、単身赴任、進学、PTAの仕事など
ゲスト・三田市立三田市民病院薬剤部長 櫻井美由紀氏

人材ビジネスコンサルタント 青柳ひとみ氏

(株)キャリ・ソフィア代表取締役 木山美佳氏

えんじえる君 by Bon





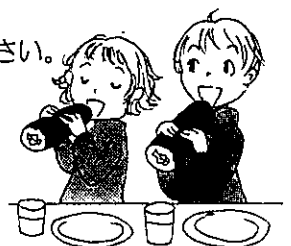
2 月 予 定 表



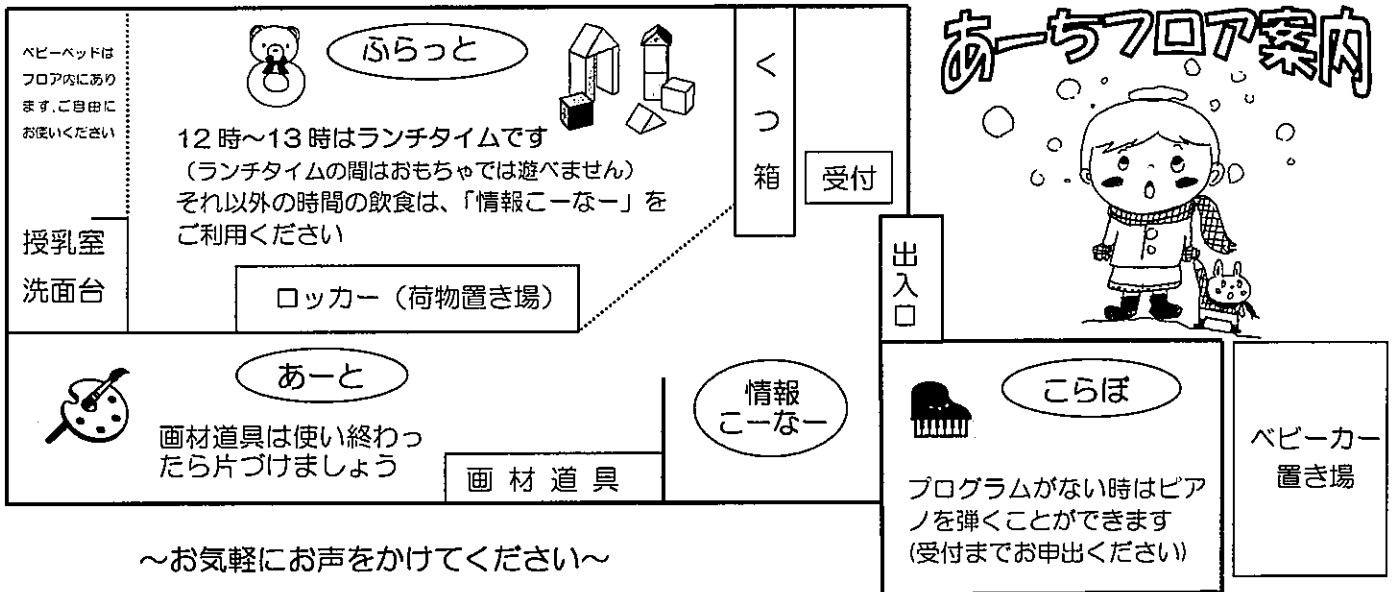
		こらぼあーち	あーとあーち	ふらっとあーち	
1	水	親子遊びと子育て講座①（予約制）			
2	木			ベビーマッサージ（はいはい）11時～	
3	金	家族教室(予約制) 10時40分～ 居場所づくり 4時～／おりがみ遊び 4時～4時30分	めだか親子クラブ 4時～		
4	土	ぞう列車がやってきた 練習 午前中		パパと遊ぼう!(予約制) 11時～	
5	日	休 館			
6	月				
7	火		あーち人形劇団「むー」企画会議 1時～		
8	水	親子遊びと子育て講座②（予約制）			
9	木	みんなで歌おう 午前中	筆をもとう 1時～2時30分		
10	金	親子わらべ歌あそび11時20分～ 居場所づくり 4時～			
11	土	休 館			
12	日				
13	月				
14	火			おひさまひろばあーち（午前中）	
15	水	ババママほっと(予約制) 10時30分～12時 あーち通信編集会議 1時30分～			
16	木	ピーナッツ(予約制) 10時30分～12時		ベビーマッサージ（ねんね）11時～	
17	金	居場所づくり 4時～	アートセラピー 3時15分～4時15分		
18	土	ぞう列車がやってきた 練習 午前中 ぼっとらっく（予約制）			
19	日	休 館			
20	月				
21	火		あーち人形劇団「むー」企画会議 1時～	おひさまひろばあーち（午前中）	
22	水	親子遊びと子育て講座③（予約制） あーち♥ビギナーズ交流会（予約制）		おしゃべりほっとタイム 11時～	
23	木	みんなで歌おう 午前中	筆をもとう 1時～2時30分	灘区民ホール3Fにて よるあーち(学習支援・ 子ども食堂・居場所づくり) 毎週金曜5時～8時ま で運営しています	
24	金	居場所づくり 4時～／らくがきおばさんがやってきた 3時30分～5時			
25	土	ぞう列車がやってきた 練習 午前中 おはなしの国 1時30分～2時 音楽の広場2時30分～	おもちゃ病院1時30分～		
26	日	休 館			
27	月				
28	火	あーち博物館（準備）		おひさまひろばあーち（午前中）	

・太字のプログラムは今月の特別プログラムです。

- ・「アートセラピー」「らくがきおばさんがやってきた」は汚れてもいい服装でご参加ください。
- ・ベビーマッサージにご参加の方は、バスタオルを1枚お持ちください。
- ・「ふらっと」は16時30分より整理整頓の時間とさせていただきます。



あーちフロア案内



～お気軽にお声をかけてください～

くふらっと相談員>

- 火曜 午前 保育士
午後 灘区地域活動支援コーディネーター (13:00～15:00)
水曜 午前 NPO 法人マザーズサポーター協会 (第4水)
午後 灘区地域活動支援コーディネーター (13:00～15:00)
木曜 午前 助産師 (月2回)
全日 助産師/保育士 (11:00～16:00)
土曜 午前 助産師 (第2土)

あーちのルール

- ☆オムツやゴミはお持ち帰りください
- ☆託児はできません
- ☆就学前のお子さんが遊ぶときは、保護者の付添いが必要です



昨年末のことですが、フェイスブックで私の憧れの作家、ドリアン助川さんと、繋がることができました。実は、その時、

私には悩み事があり、この作家さんの本を読んで、今の自分に合う何かを探していたのでした。しかし、今回は本では何か物足りず、思いついたのが、フェイスブックでした。

私は、「行き先に迷った時、助川さんの言葉を道しるべにしています」と助川さんのページに書くと、助川さんから、「ありがとう。ボクもよく迷います。そして、出会います」とお返事を頂きました。迷っても、それが出会いにつながるという、明るい未来を予期できる言葉でした。お年賀では、「たまきさん、良き年にしましょう」と頂き、その年を良い年にするのは、まさに自分なんだなと思いました。

「迷って、尋ねて、切り拓く」アメリカ生活奮闘2年目です。

(アメリカ イリノイ州在住 東口たまき)

絵本の世界へようこそ

『まいごのアンガス』

マージリー・フラック さくえ
瀬田 貞二 やく
福音館書店 1974年10月

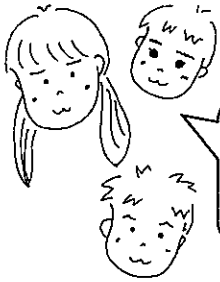


冬になり犬のアンガスは 庭にも うちにも 軒にも ああ、ちがう場所、ちがうものが知りたくて 門をそーと... 知らない犬と一緒に居たけれど 追いつけなくなり、夕闇が深まったので “家”に帰ろうとしましたが...

知らない物事に遭遇したら 大人でも ドキドキですよ。色々な体験を通じ 楽しい、嬉しい、辛いなど 自ら学んで 困難に立ち向かえる力を得たいです。



来家



長女さん：いきものがかりの「放牧」にショック、小四
 まんなかくん：お正月が終わってもこま回しに夢中、誰か一緒にやらない？、小一
 三番目：急に「お片付けスイッチ」が入る日があります、四歳

あーち通信に連載をするようになって、もうすぐ二年になります。連載当初はすっと出てきていた「書きたいこと」が、最近長い間考えないと思ひ浮かばなくなりました。「ネタ切れかなあ？そろそろ連載やめようかな...。」と言う私に、長女さんは「えっ!?まだやめないでよ。私読むの楽しみにしてるし。」という反応。さらに「あの話はどうか？私がマイコプラズマ肺炎で寝込んだ話。」とネタを提案してきます。だから病気の話はもう書いたよ...。ただ思いの外真剣な様子の長女さんを見て、「もう少し頑張ってみようかな。」と思うのでした。

「前略 長女さま」は家族にまつわる話を中心に、「長女さんが大人になっても読み返せるように」という意図で書いています。書き始めて半年ぐらひは、長女さんにとって本当に「毎月ママから手紙がくる」という感じだったようで、毎号楽しみにして、新しい号が出ればすぐあーちに取りに行き、家で何回も繰返し読んでいました。今はそれほどの思い入れはないようで、一回読んだらその辺に置いていて、熱心な感想が返ってくることはなくなりました。

ただ、「文章にする」ということは、面と向かって話すこととは違って、長女さんの理解度や感情を確認しながらではないので、私がボンと投げたものを長女さんが理解したりしなかったりしながら「受け止める」という形になります。「我が家のエピソード」は「こんなことあったよね〜」で楽しく受け取っている様子ですが、その出来事を通して私が「伝えたかったこと」が100パーセント伝わっているかというところではないと思います。

まんなかくんの発達障害のことを書いた時は、長女さんなりに一生懸命受け止めようとしていたのがわかりました。しかしながら当然完璧な理解には遠く、「なんか周りとは違うタイプの弟を持っている」ということ、「困ったことはするけど悪気はない」ということが伝わっただけ。でもその漠然とした理解が、一年以上たって知識が増えてくるとしっかりとした理解に変わっています。あの号が「考えるきっかけ」になって、家族の話題になったことは、我が家にとってすごく大きなことでした。

長女さんはずいぶん大人っぽくなった部分と、まだまだ子どもの部分が同居しているような、少し不安定な時期に差し掛かっています。「周り自分」を比較して、「素直に頑張る」ことが難しくなってくる時期かな、と思います。親の言うことにも反発してくるようになるだろうなあ。来る反抗期にもこの「前略 長女さま」が役立つといいなあ、と淡い期待を抱きつつ、もう少し頑張ってみます。

草々

